

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	99991	配水管布設費用補助事業	予算科目	会計	款	項	目	所管課	水道課	担当班	工務班
施策体系	基本施策	19		安全・安心な水の供給	根拠法令	旭市水道事業配水管布設費用の負担に関する要綱						☒	主な事業
	施策の展開	36		上水道の安定供給	戦略事業	175	配水管布設費用補助事業					☐	国土強靱化地域計画
	施策の展開				戦略事業							☐	新市建設計画
												☐	定住自立圏構想
												☐	主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 22 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		水道管が入っていない土地(※1)に専用住宅(※2)を建てる際に、道路上に水道管を布設する費用の一部を補助する事業。 ※1 事業者が宅地開発等を行う土地を除く。 ※2 賃貸住宅や建売住宅等の営利目的物件は除く。 補助割合: 本管10メートル分を申請者負担、残りを市と折半	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
専用住宅を建てるために、水道管を布設する市民の財政的負担を軽減するため、その費用について補助し水道普及の向上を図るため。年1～2件の申請がある。		入札等の事務手続きに時間がかかることと、単年度で事業を完了させる必要があるため、申請時期に限りがある。	市民から下記意見がある ・利用者の金銭的負担の軽減。 ・申請してから給水できるまでの時間がかかる。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
1.工事請負費	2,827		千円	5,726	0	0	2,827	17,600
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)	5,726	0	0	2,827	17,600
1.国庫支出金	0		千円					
2.都道府県支出金	0		千円					
3.地方債	0		千円					
4.その他	1,622	申請者負担金	千円	3,500			1,622	10,032
			5.一般財源	2,226	0	0	1,205	7,568

前年度増減理由	前年度は申請がなかったが、今年度は1件の申請があった。
---------	-----------------------------

従事職員数 常時 2 人 最大 3 人 × 2 日 = 延べ 6 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

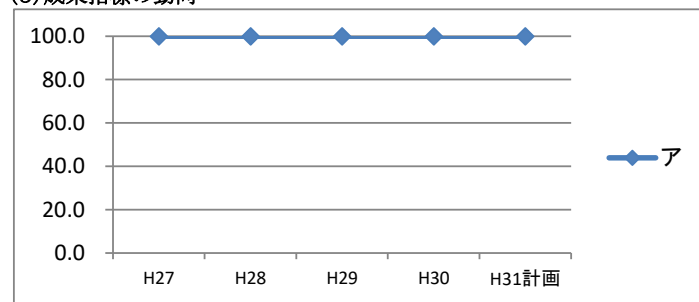
手段	① 主な活動 30年度実績(30年度に行った主な活動) 琴田地先において、給水を希望する市民から申請があり、協定を締結して市の発注による工事を実施し、要綱に基づく金額を助成した。 ・工事延長: 67.87m ・接続件数: 1件	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	ア 配水管延長の合計	m	102	0	0	68	100
	対象意図 給水を希望する市民	イ 本事業を用いて給水開始した件数	件	2	0	0	1	2
	対象意図 水道水を使用することができる	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
目的	対象意図 給水を希望する市民	ア 申請に対して実際に布設工事実施できた割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	対象意図 水道水を使用することができる	イ						
	対象意図							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
			⑤	
施策貢献度	普通			
施策貢献度	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	②			
評価結果	③			
評価結果	④⑤	(4)		
評価結果	⑥			
評価結果	⑦⑧			
評価結果	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難													
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	成果動向	比較	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
		成果指標イ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下			27年度	28年度	29年度	30年度	31計画
	【コメント】 (低下の場合、その理由)														
	③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他 ()						
	随時	申請に基づいて配水管を布設する。			随時	申請に基づいて配水管を布設する									